

探究プロセス	学習活動	支援(学校)	支援(ITV)
1 課題意識 課題確認	<p>前時からの課題を確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>実験2 熱で物体を動かしたり、光で電流を取り出したりしよう。</p> </div>	<p>前時の学習を振り返る。 前時からの学習のめあてを確かめる。</p>	
2 考察	<p>実験2の結果から、エネルギーであることを論理的に説明できるように考察をまとめる。(前時のつづき)</p> <p>実験2の結果からわかったことを論理的な内容で発表する。</p>	<p>個別で考えさせた後に、グループ内の情報交流をさせたい。</p> <p>論理的な説明ができるようにグループ内で発表練習をさせたい。</p> <p>小ホワイトボードや他の資料等を使ってわかりやすく発表させたい。</p> <p>発表後は、質疑応答の時間を設定する。</p>	<p>対話Aで、個の考えを引き出し、論理的な内容となるように導く。</p>
3 まとめ	<p>図11の演示実験を見て、熱エネルギー、光エネルギー、音エネルギーについての説明を聞く。</p> <p>図12などを参考にして、エネルギーの単位には、ジュール(J)が使われることについての説明を聞く。</p>	<p>教師による演示実験を見せながらエネルギーについて考えさせる。</p> <p>物体を動かす能力をもつものや、すでに定義された種類のエネルギーに変換できるものは、それ自身がエネルギーであると考え、いろいろなエネルギーを説明する。</p> <p>中学校2年で学習した「1」は1Wの電力を1秒間使用したときに発生する熱量である」を振り返る。</p> <p>いろいろなエネルギーを量として比較する程度にとどめる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>エネルギーの単位ジュールを用いて、エネルギーの大小を比較することができる。【知識・理解】</p> </div>	

(支援形態 対話A:対人,対話B:対グループ,対話C:フリー)